木更津工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語ＶＡ

科目基礎情報

科目番号	0084	科目区分	一般 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	電子制御工学科	対象学年	3
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	プリント使用		
担当教員	荒木 英彦		

到達目標

・科学技術に関する英文で典型的に用いられる基本表現を理解し、身につける。
・科学技術に関する英文でよく用いられる基本語彙を身につける。
・科学技術に関する基本的な英文の内容を理解するためのリーディング能力を身につける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安(優)	標準的な到達レベルの目安(良)	未到達レベルの目安(不可)
評価項目1	Technical term の語彙力が工業英語3級程度	Technical term の語彙力が工業英語4級程度	Technical term の語彙力が工業英語4級程度以下
評価項目2	科学的知識に基づく科学英語文献の和訳ができる	科学的知識に基づく科学英語文献の和訳が大体できる	科学的知識に基づく科学英語文献の和訳ができない
評価項目3	工業英語3級程度の問題が解ける	工業英語4級程度の問題が解ける	工業英語4級程度の問題が解けない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	・１・２年次に学習した英文法、英単語・熟語を復習し、身につけておくことが肝要である。 ・授業中の課題をきちんとこなすことで実力がつく。 ・工業英検３級に合格できる能力を身につけることを目標とする。
授業の進め方・方法	・原則として、１時間で１レッスン行う。 ・プリント教材により語彙力、リーディング能力を向上させる。 ・練習問題により英問英答及び英作文のテクニックを向上させるとともに英文法の復習・定着を図る。 ・毎時間、教科書の例文及びCOCET2600の単語の小テストを行う。
注意点	前期・後期とも、中間試験および定期試験を実施し、試験成績(４回の試験の平均点)を80%、小テスト・課題の成績を20%として評価する。 不明な点は随時質問すること。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	授業の目標と学習方法のガイダンス	授業の目標と学習方法について理解する。
		2週	ATOM	原子に関する語彙 基数、序数に関する英文を理解する。
		3週	RUST	錆に関する語彙 数式、少数に関する英文を理解する。
		4週	発音＆リスニングトレーニング(1)	つながって変化する音を理解する
		5週	GRAVITATIONAL FORCE	重力に関する語彙 分数、累乗と根に関する英文を理解する。
		6週	FRICTION	摩擦に関する語彙 倍数、平均に関する英文を理解する。
		7週	発音＆リスニングトレーニング(2)	つながって変化する音を理解する
		8週	中間試験	
	2ndQ	9週	中間テスト返却	中間テストの範囲の学習事項において理解が不十分なところの確認
		10週	PRESSURE	圧力に関する語彙 百分率、比率に関する英文を理解する。
		11週	ENERGY(1)	エネルギーに関する語彙 長さ・幅・高さ・深さに関する英文を理解する。
		12週	発音＆リスニングトレーニング(3)	聞こえなくなる音を理解する
		13週	ENERGY(2)	エネルギーに関する語彙 距離、速度に関する英文を理解する。
		14週	ENERGY RESOURCE	エネルギー資源に関する語彙 面積、体積に関する英文を理解する。
		15週	発音＆リスニングトレーニング(4)	聞こえなくなる音を理解する
		16週	定期試験	

評価割合

	試験	小テスト・課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0